

石川県原子力環境安全管理協議会 議事概要

1. 日 時：令和3年10月14日（木）13時30分～14時42分

2. 場 所：石川県庁 議会庁舎1階 大会議室

3. 出席者：委員25名、説明者、事務局他

4. 議事概要：

（1）「志賀原子力発電所の運転状況等」について、北陸電力から説明があった。

（委員）震度がどれぐらいの大きさになれば、原子炉はスクラムするのか。

（電力）加速度で1号機では190ガル、2号機では185ガルで原子炉がスクラムする設計となっている。

（委員）主蒸気隔離弁制御装置の不具合について、故障の原因は何か。

（電力）原因調査中であり、具体的な故障箇所やメカニズムについては特定に至っていない。

（2） 「志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書(案)(令和2年度年報)」、
「志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書(案)(令和3年度第1報)」、
「志賀原子力発電所温排水影響調査結果報告書(案)(令和2年度第4報)」、「志賀原子力発電所温排水影響調査結果報告書(案)(令和2年度年報)」について、事務局から説明があり、協議会として承認された。

（委員）海洋試料のセシウム137が年々減少しているが理由は何か。

（事務局）検出されたセシウム137のほとんどは過去に行われた大気圏内核実験の影響によるもので、半減期に沿って減少しているものと考えている。

（3）「原子力発電所に対する保安検査結果等」について、志賀原子力規制事務所から説明があった。また、前回委員会時の質問について口頭で回答した。

（4）令和3年7月8日に開催された協議会の議事概要について、事務局からホームページに公開している旨報告があった。